

週 報

こひつじ

第41巻 23号
 大津キリスト教会
 菊池郡大津町室 119
 TEL 096-293-4470
 FAX 096-293-4961
 牧師 米村 英二

永遠のいのちによって生きる

その三 愛は必ず愛を生む

ロビンソンだけではない。クリ 地下の入口でもあるし、親とはぐスチヤンならだれでも永遠のいのちをもちえている。そして、そのいのちを使ったときの喜びの体験も「どうしたの？」と声をかけると、

「電話したいのだけれど、お金が足りないの」
 地下鉄に乗り換えようとしたときだった。階段を降りると、右手に

とみるのと小学一年生くらいの子が目には涙をいっぱい浮かべて立っている。
 「これでかけてごらん」

通りには大勢の人が往来しているのだが、だれも彼女に目を留めようとはしない。阪神デパートの「もう大丈夫？」

と聞くと、彼女は、涙をぬぐいながら、うなずいて、ていねいに、「ありがとうございます」

と答えてくれた。きつと、彼女のいる場所がわかって、家族がとんでくるのだろう。そう思っ

ことにすぎないとしても」
 朝、起きたら、ほほえむ。それだけで、まわりの人に喜びをもたらすことができるのである。
 農夫が大地の生産力を信じて種を蒔くように、愛の種を蒔くなら、私たちも不思議な感動を経験するに違いない。

こんな親切は、牧師だから当たり前のことだけれど、涙ぐんでいた女の子の顔を思い浮かべながら、私は道々考えた。心細かっただろうな。不安だったろうな。しかし電話ができてうれしそうにしていたな。助けてあげてよかった。

私は何だか久しぶりによいことをしたような気持ちになった。前にこんな気分を味わったのはいつのことだったろう。小さな善が、こんなにも自分の心を高揚させてくれるのかと、しみじみそう思いながら、私はその余韻に浸っていた。

ヒルティは言う。

「人のために役立つ機会はそんなに多くはない。しかしだれかにさやかな喜びをあたえることなら、だれにでもできる。たとえそれが、親愛の情をこめてあいさつをするだ。」

「持っている者はさらに与えられて豊かになり、持たない者は持っているものまでも取り上げられてしまうからです」(マタイ 一三の一一)

とあるとおりだ。

しかし、神が造られたこの宇宙には一つの法則がある。それは善は必ず善を生み、愛は必ず愛を生むというものだ。

そして神からいただいた永遠のいのちの最大の特徴は、それが常に愛として放出されるということだ。

それを体験したヒルティは言う。○礼拝参加者は、第一礼拝が五「愛において最も感謝すべき点は、十二名、第二礼拝が三〇名。合計相手もまた愛をもってこたえてく八二名(男二七、女五五)。それられるとうことだけではなくて、愛子どもが八名。合わせて九〇名でした。はじめたとたんに、自分自身の本質が強められ、活気づけられるということだ」

私たちも、自分のうちにある永遠のいのちを使って、その力がどれほど大きなものかを、日々体験したいものだと思う。(終)

~~~~~

## 今日の礼拝

~~~~~

○第一礼拝は午前一一時から。
第二礼拝は午前一一時から。

○教会学校は午前一〇時から。
○説教は米村牧師。

先週の礼拝

~~~~~

○司会は岩崎宏志さん、説教は宮元隆博さんが、伝道者の書九の一〇から、短い人生をどう生きるかについて語ってくださいました。また来たいと言っています。

## 礼拝参加者

## 今後の予定

~~~~~

六月二二日(日)

小堀久男さんが、高校時代にイエス様と出会ったことが、その後の人生にどんな影響を与えたかについて話をしてくださいます。小堀さんは熊本大学を卒業して、長らく中学校の英語の教師をされていました。

~~~~~

六月二九日(日)

米村牧師がルカ福音書から「荒野の誘惑」について説教します。

~~~~~

七月六日(日)

岩崎宏志さんが説教してくださいます。岩崎さんは熊本市役所で働き、退職されてもう数年になります。長老のひとりとして、教会を支えてくださっています。

~~~~~

米村牧師夫妻は、七月六日(日)は、浜松で行なわれている「ジョン・ボストロム宣教師を偲ぶ会」

~~~~~

に出席しています。参加予定者は、日野、甲府、海老名、天竜、掛川、浜松、彦根、大阪、大津にあるグループに属する牧師たちです。米村牧師夫妻は七月一〇日(木)に帰熊の予定です。

~~~~~

七月二三日(日)

合同礼拝です。説教は米村牧師

~~~~~

です。礼拝の開始時間は、変則的で申しわけありませんが、午前一〇時からです。一時からは、いくつかのグループに分かれてお互いを紹介するときをもてたらと考

~~~~~

七月二〇日(日)

~~~~~

説教は米村牧師。

~~~~~

七月二七日(日)

~~~~~

説教は米村牧師。

~~~~~

八月三日(日)

~~~~~

説教は南阿蘇村の幼稚園で働いておられる江藤洋子さんがしてくださいます。

~~~~~

八月一五日(金)

~~~~~

関西聖書学院の舎監である富浦牧師夫妻と六人の子どもたちが来会します。

~~~~~

八月一六日(土)

~~~~~

富浦牧師家族と大津教会の若い人たちとの交流会です。バーベキューなどが計画されています。

~~~~~

八月一七日(日)

~~~~~

合同礼拝となります。富浦牧師の説教及び家族のメンバーたちによる証などです。